



# 石田裕一



## 上越市議会市政レポート／No.5

平成28年新年号発行 ※表紙のイラストは先輩議員の内山米六さんからいただきました。

いよいよ2016年・新しい年がスタートしました。皆様も新春を迎え、新たな気持ちでご活躍の事とお喜び申し上げます。

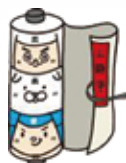
さて私は4年前に皆様からご支援をいただき“上越市議会議員”としてスタートして、あと少しで一期4年の任期が終わろうとしています。新人として、今、持っている力で皆さんとの“絆”を大切に一期の活動に取り組んできました。まだまだ未熟者ですが、今年は、また次のステージに進む為に、新たな気持ちでのぞんでいます。

これからも上越市発展の為にがんばりますので、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

### 《4年間の総括》

市議会議員になり、村山市政のど真ん中で活動してきました。平成の市町村合併から11年が経ち、これから新たな時代を迎えます。昨年3月「北陸新幹線」が開業し一年が経ち、「上越妙高駅」を中心に新たな交流時代（交流人口の拡大）に期待がかかる上越市です。

しかし現実には厳しい時代を迎えています。



- \*「財源縮小」・・・国からの地方交付税が減少
- \*「人口減少」・・・中心市街地も、中山間地も少子高齢化
- \*「公の施設の再配置」・・・市所有の施設を見直し・縮小

私も“村山市政”の収入が減ることから、支出を抑える「行財政改革」で「職員の適正化」や「施設の整理」には一定の理解をしています。

しかし、その反面、地域の核となるコミュニティの拠点がなくなることや、集落を維持していくことが困難な地域が存在している事も大きな問題です。

さらに、上越市は「介護保険料」が高いという問題もあります。それを下げる為には、一人ひとりの健康寿命を伸ばすことが大切になります。自分の足で歩いて、自分の家で過ごせる幸せを少しでも長く続けることができるよう、健康診断の推進や予防教室などに取り組むことが必要です。

そして若者や働き盛りの皆さんが、元気で活躍できているかも疑問です。

これから2020年に「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されます。上越市でも「県立武道館」の建設が決まり、さらにスポーツ振興が期待されます。これがスポーツ振興、健康づくりに意識を持ち、若者が元気に活動できるきっかけになってほしいと願います。

私は、この4年間を通して以上の事を実感しました。

◆そこで私が一番やり通したことは「一般質問」を休まず取り組んだ事です。

「一般質問」は議員の義務ではありませんが、権利です。自分自身の思い、市民の皆さんの声を市長に投げかけてきました。

◆そして市民の皆様や若い世代に市政を身近に感じてもらう為に、以下の事も取り組みました。

- ①“市議会だより”名称つけの提言（「かけはし」決定）。
- ②小学生の議会傍聴を実施し、今年度より本格的に市議会として取り組み。
- ③ホームページ（ブログ発信）での活動報告。



★まだこの4年では道半ば、次の時代に向けて、引き続き市政発展に尽くします！

# 《視察報告》 ※「災害対策」に意識をもって活動、「一般質問」で市に提言。

## ★全国災害ボランティア議員連盟・研修会参加 [平成27年10月13日～15日・2泊3日]

- 〔視察内容〕 「土砂災害の防災in広島」 ●視察先:広島県広島市
- \* (研修1) 「広島県の砂防」 広島県
  - \* (研修2) 「土砂災害のハード整備」 国土交通省中国地方整備局
  - \* (研修3) 「ソフト対策～住民主役の土砂災害警戒避難～」
  - \* (研修4) 「ワークショップ“みんなで防災”～子供も女性も若者も～」
  - \* (研修5) 「現地視察:H26.8.20土砂災害現場“安佐南区”・“安佐北区”」
  - \* (研修6) 「世界遺産宮島の、景観を守る砂防事業」
    - ①もみじ谷の砂防(枕崎台風災害後の砂防庭園)
    - ②白糸川の砂防(自然を生かした砂防事業)

平成26年8月20日の豪雨災害と広島県(砂防工事の基礎と対策)の取り組みについて学ぶ

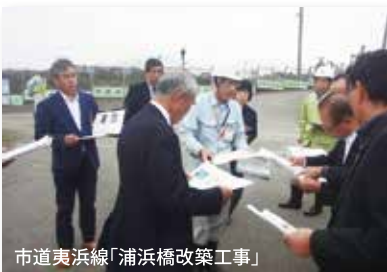


H26.8.20土砂災害現場「安佐北区」視察

## ★建設企業常任委員会・管内視察 [平成27年10月20日(火)]

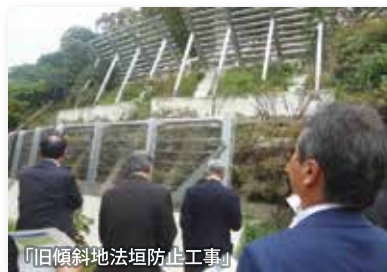
〔視察内容〕 「現場調査活動」※議会で審議する市内工事現場の現状と進捗状況確認。

### 柿崎区柿崎地内



市道夷浜線「浦浜橋改築工事」

### 浦川原区顕聖寺地内



「日傾斜地法垣防止工事」

### 浦川原区横住地内



市道中島広見線「地滑り災害復旧工事」

## ★平成27年度・災害対策特別委員会・行政視察 [平成27年11月10日～11日・1泊2日]

- ①平成27年11月10日(水)・視察先:静岡県地震防災センター  
〔視察内容〕 ◆「静岡県の地震対策のあゆみについて」  
●静岡県地震防災センターでは、いろいろな体験を通して、今後起こるであろう「南海トラフ」の東海地震に備えて、しっかり対策している。
- ②平成27年11月11日(木)・視察先:静岡県浜松市  
〔視察内容〕 ◆「浜松市議会大規模災害対応行動マニュアルについて」  
●浜松市の「議員の行動マニュアル」を参考に、現在上越市でも「大規模災害時の議員の行動指針」を今年度中に策定する。



“津波避難マウンド”の頂上

- 〔視察内容〕 ◆「津波防災地域づくり推進計画の概要について」  
※現地視察(津波避難タワー、津波避難マウンド)  
●「津波避難マウンド」のような広い敷地が確保できない市街地に対応できる「津波避難タワー」は上越市でも活用できると思う。



“津波避難タワー”

### 私の思い

「千里の道も一歩より」と言うことわざがあります。その言葉通り、どんなことでも最初の一歩があり、その一歩一歩の努力が、目標達成につながっていきます。私はまだ一期(4年)と短い道のりで何も成し遂げてはいないかもしれませんが、ぜひ次のステージに進み、さらに大きく飛躍して、地域の為に活躍できるように、がんばりたいと思います。今後共、皆様のご支援を宜しくお願いします。(文責:石田裕一)